

## ①個別データシート

種類 製品

英名 monobasic ammonium phosphate

整理番号: JP310385

分類 化学工業製品

和名 第一りん酸アンモニウム

・GHG排出量 2.01E+00 kg-CO2e/kg

・情報源分類 モデルデータ

・技術記述子 第一りん酸アンモニウムの製造

・技術の内容と機能 りん酸とアンモニアの化学反応による第一りん酸アンモニウムの製造

(りん酸、アンモニア)～化学反応

主要原材料: りん酸、アンモニア

主要産出物: 第一りん酸アンモニウム

\* 反応は発熱反応とし、加熱はせずに反応が行われる。

\* 入力の水量の5%が飛散するとして、排水処理は入力水量の95%としている。

・化学工業日報社, "15710の化学商品", (2010), p198

・データ作成者コメント

化学工業日報社, "15710の化学商品", (2010), p198 に掲載されている情報を基にモデル化して原材料を設定し、また攪拌、濾過分離の電力量を推算して原単位を作成した。

・適用範囲

りん酸とアンモニアの化学反応による第一りん酸アンモニウムの製造である。具体的には、りん酸を水で希釈して反応槽に入れ、計算量のアンモニアを加えて反応させ、放冷、結晶分離、脱水して、第一りん酸アンモニウムを得る。

・システム境界

資源採取から製品の製造までを範囲とする。製品の日本国内における輸送を含まない。包装材を含まない。輸送のための梱包材を含まない。排水処理を含む。産廃処理を含まない。

・配分

共製品なく配分なし

・GHG排出量の要因

主なGHG排出源は、りん酸, 100% H<sub>3</sub>PO<sub>4</sub> (りん酸) 由来のCO<sub>2</sub> (化石資源由来)、である。

②入出力データ

区分	フロー区分	品目名	連鎖した品目名	公開整理番号	数値	単位	備考	
ユーティリティ	中間フロー	入力	水	純水,イオン交換膜法	JP310355	5.00E-03	m3	
ユーティリティ	中間フロー	入力	電力	電力,公共	JP120001	5.51E-01	kWh	
資源/原材料	中間フロー	入力	アンモニア水	アンモニア,NH3 100%換算	JP310015	1.56E-01	kg	
資源/原材料	中間フロー	入力	りん酸	りん酸,100%H3PO4	JP310060	8.97E-01	kg	
廃棄物処理	中間フロー	入力	工業排水処理	工業排水処理		4.75E-03	m3	
製品	中間フロー	出力	第一りん酸アンモニウム	第一りん酸アンモニウム	JP310385	1.00E+00	kg	